

1 金井 訓志／高崎モンレー西壁面



1951年群馬生まれ。1970-79年太平洋美術学校で学ぶ。独立展、安井賞展等出品、受賞を経て2002年文化庁在外研修員としてイタリアに留学。作品収蔵：文化庁、高崎市美術館、Le Casino Blankenberghe等。その他個展、グループ展、アートフェアへの参加など多数。

2・24 クリスティーナ リコカ／OPA大型ビジョン、昌美ビル1F



アテネ生まれ。ギリシャでインテリアデザイナーをしていましたが、現在はトロントに住み、デジタルアナログイラスト、写真、ビデオ撮影、編集、3Dアニメーション、合成、サウンドデザイン等の作品作りをしている。精力的に活動し、国際的にアートフェアやフィルムフェスティバルで紹介されている。

2・24 阿部 浩之／OPA大型ビジョン、昌美ビル1F



1985年栃木県生まれ。東京都在住。武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻修了。滞在した地域で出来事や記憶を調査しながら、外部からやってきた人のあしあとを追いかけて、制作を行う。

2・24 根本 剛／OPA大型ビジョン、昌美ビル1F



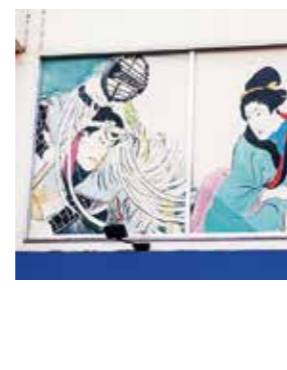
1975年生まれ桐生市在住。武蔵野武術大学造形学部卒業。個人表現から商品企画、企業広告、ワークショップ、デザイン教育まで活動は多岐にわたる。今回はアニメーションにて『happy yellow』な世界を届けたい。

3 イシイ ヨシト／ペDESTリアンデッキ壁面



1980年群馬県伊勢崎市生まれ。2003年日本大学芸術学部美術学科卒業。細密なペン画を描く。1999年群馬青年ピエンナーレ'99 入選、2013年大細密展優秀賞、2014年第31回FUKUIサムホール美術展 奨励賞、2015年清須はるひ絵画トリエンナーレ 佳作 他受賞歴多数、国内外で精力的に活動している。現在高崎市在住。

4 岸 恭平／ペDESTリアンデッキ柱



1978年群馬県生まれ。2006年東京芸術大学油画卒業。十代後半、高崎で美術を学ぶ。自動車やバイク、と日本美術の要素を構成のきっかけにして、メタリック塗料などで平面作品を制作している。

5 高畑 早苗／旭町ビルガラス面(窓)



群馬県前橋市出身。1977年、高校卒業後アルバイトで貯めた資金で片道切符を買い羽田からパリへ飛び立つ。18歳でパリのギャラリーにデビュー。絵で自活の道に入る。現在も画壇や商業ベースのアート界に与えず、独立して作品を描き発表を続けている。

6 高橋 匡太／慈光通り植栽



1970年京都生まれ。1995年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。光や映像によるパブリックプロジェクト、インスタレーションなど幅広く国内外で活動を行っている。東京駅100周年記念ライトアップ、京都・二条城など大規模な建築物のライティングプロジェクトや多くの人とともに作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。

7 大竹 夏紀／高島屋北壁面



1982年 群馬県富岡市生まれ
2008年 多摩美術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了
染色の伝統技法である蠟けつ染めで、絹布に染料で絵画を制作する。明るく、ポジティブな世界観を、天女や女神をモチーフに落としこんだ作品を国内外で発表している。

8 渡辺 おさむ／高島屋ウィンドー



2003年東京造形大学デザイン学科卒業。スイーツデコの技術をアートに昇華させた第一人者として数々のTV番組にもとりあげられる。本物そっくりのカラフルで精巧なクリームやキャンディ、フルーツなどを用いた作品は海外でも注目を集め、中国、インドネシア、イタリア、ベルギー、トルコ、アメリカ、韓国などでも個展が開催され話題を呼ぶ。

9 馬場 美桜子／NODE33



1991年生まれ
多摩美術大学絵画学科油画専攻、大学・大学院ともに首席で卒業。
植物や花を写実的に拡大して画面を埋め尽くすように描き、植物が枯れて死んでいく生と死の境目の姿を克明に描き出しています。

10 オノ ルイーゼ／ハワイアンジュエリー マカナ壁面



1989年生まれ。神奈川県平塚市出身
“成長”をテーマに、植物の生い繁る様や波の流れ、自然界に溢れるエネルギーを有機的な線で表現している。2010年、クラブイベントでのライブペイントにてキャリアをスタート。現在は店舗内外の壁画や企業・行政とのコラボレーションを経て、現在は積極的に大型の壁画制作を行っている。

11 遠藤 夏香／清水屋ビル壁面



1984年群馬県生まれ。2010年武蔵野美術大学大学院造形研究科油絵コース修了。制作する場所の過去や痕跡、現在そこにいる人間の言葉や物語をきっかけに身体的・直接的なアプローチでイメージと空間を作る。

12 赤塚 博文／慈光通り歩道パネル



山形県天童市生まれ
天童市立津山小学校卒
天童市立第一中学校卒
日大山形高等学校卒
東北芸術工科大学卒
株式会社エス・デー入社・所属
株式会社エス・デー企画制作部アートディレクター

13 秋山 佳奈子／井上病院壁面



1986年栃木県小山市生まれ。2008年多摩美術大学絵画学科版画専攻卒業。2010年多摩美術大学大学院絵画専攻版画研究領域修了。2011-15年まで同大学助手、2015年より文房堂アートスクール講師。2016-19年まで大田原市地域おこし協力隊、2019年4月より足利市地域おこし協力隊として活動している。

14 平野 裕朗／五洋ビル看板



富岡市出身、富岡高校卒。
東京芸術大学油画科卒。
現在県内公立高校の美術教師として勤務。
国画会会員。2001年国画賞など入選多数。
個展等多数行っている。

15 明田 一久 / アイディーコート



1971年群馬県高崎市生まれ。現在高崎市在住。前橋市内のアトリエにて制作している。1997年大阪芸術大学芸術専攻科美術専攻彫刻修了。石との出会いは大学時代。選考を迷った末、石に決めた。地球の欠片を扱えるという雄大さ、そして強さに惹かれたからだ。当初は在学中だけ石彫を学べたらという気持ちだったが、結局、石彫刻が面白くはまってしまい現在に至る。

15 砂田 百合香 / OPA大型ビジョン、昌美ビル1F



1989年東京都生まれ。東京都を拠点に活動。2012年武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。アーティスト・イン・レジデンス (GlogauAIR、ベルリン、2018) に参加したり、国内外での展覧会も多く、精力的に活動をしている。

16 キール・ハーン / 連雀町ビル壁面



1978年アメリカ・ミズーリ州生まれ。2001年トルーマン大学卒業。22歳で初来日し、2013年からは群馬県藤岡市鬼石でアーティスト・イン・レジデンス「シロオニスタジオ」を経営。これまで30カ国から約200人の外国人アーティストが滞在した。第25回(令和2年度)群馬県国際交流賞受賞。

17 浅田 政志 / CARO 2F3Fガラス面



1979年 三重県生まれ。2000年 日本写真映像専門学校 研究科卒業。国内外で個展、グループ展を精力的に開催。著書には『NEW LIFE』(赤々舎)、『家族新聞』(幻冬舎)、『八戸レビュー』(美術出版社)、『アルバムのチカラ』(赤々舎)、『浅田撮影局 まんねん』(青幻舎)、『浅田撮影局 せんねん』(赤々舎)などがある。

18 鎌田 あや / 丸善第一ビル1F空き店舗



1981年東京生まれ。2011-15年多摩美術大学絵画学科油画専攻、助手勤務。2008年多摩美術大学大学院 美術研究科絵画専攻 修士課程修了。2011年第14回岡本太郎現代芸術賞、2009年第44回 神奈川県美術展、2008年Tokyo Wonder Wall 2008/審査員長賞 など、受賞多数。

19 山元 勝仁 / 丸善第一ビル壁面



1977年富山県生まれ。個展、グループ展多数。色鉛筆で紙に描いたポップな花や幾何学模様を立体的に貼り付け、色鮮やかでファンタジックな世界観を作り出す。その紙片一つ一つが、作家自身を構成する感情・思考・記憶を表現している。

20 金森 朱音 / エンザビルシャッター



1991年岐阜県岐阜市生まれ。東京在住。幼少期より伝統的な書道を学びながらも、18歳の時、井上有一の書と出会ったことをきっかけに、前衛的な表現に強く惹かれる。また同時期よりハードコアパンクにも影響を受けている。東京学芸大学書道科へと進み、書道に明け暮れた日々を送る。

21 北村 真行 / 慈光通り歩道パネル



1967年群馬に生まれる。2000年東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程(油画)修了。【主な個展】2000年東京芸術大学大学美術館陳列館/東京 2001年 gallery nude /群馬(03) 2017年ギャラリーユニコン /埼玉 2019年わたなべ画廊 /埼玉 他

22 竹内美絵 / 金子園壁面



独立美術協会会友。群馬県美術協会準会員。1998年群馬県に生まれる。2016年本庄第一高校卒業。2020年東北芸術工科大学 洋画コース 卒業。2021年榛名湖アーティストレジデンス在中。

23 木村 俊也 / 金子園



1988年福島県に生まれる。2011年宇都宮大学教育学部教育美術卒業。2013年筑波大学人間総合科学研究科芸術領域彫塑専攻修了。2013年筑波大学人間総合科学研究科芸術領域彫塑専攻修了。個展、グループ展、企画等多数。

23 温井 大介 / 金子園



群馬県生まれ。藤岡市在住。高崎で美術を学ぶ。東北芸術工科大学卒業選抜賞受賞。群馬県を中心に作品を発表、展示のキュレーションを行う。

24 金子 俊基 / 昌美ビル2F



1984年生まれ。2010年多摩美術大学大学院博士前期課程 絵画専攻修了

25 川島 一恵 / 大手前ビルシャッター



1984年群馬県富岡市出身。2007年宝塚造形芸術大学映像造形学科卒業。「小さいものが寄り集まってカタチをつくっていく。つながっていないようで、つながっている」をテーマに平面作品やインスタレーションを展開している。

26 鮫島 大輔 / 空き店舗(bibury跡)



1979年 兵庫県尼崎市生まれ 2005年 多摩美術大学 美術学部大学院美術研究科 博士前期課程 絵画専攻修了。球体や使い古されたネオンサインなどの特殊な支持体に風景を描き、日常のありふれた風景を見るべきものに変換する作品を制作。国内外で展覧会多数。

27 下田 詩織 / 美容室くーぷ看板



群馬県高崎市出身 多摩美術大学 絵画専攻卒(卒業優秀作品に選抜) 東京藝術大学大学院 第二壁画研究室 多摩美術大学卒業優秀作品選抜

28・30 堀田 千尋 / タブノキ広場・乾櫓前



1990年北海道出身。2013年多摩美術大学 美術学部絵画学科 油画専攻 卒業。2015年多摩美術大学 大学院美術研究科 博士前期課程 絵画専攻油画研究領域 修了。道具の持つ本来の用途から外れずに、道具を新たな形へと変容させることで、元々の道具の存在について再考する作品を作っている。

29 三宅 感 / 飛龍の松前広場



1983年群馬県出身。2016年「第19回岡本太郎現代芸術賞」グランプリ受賞(川崎) 2017年岡本太郎記念館 特別展示 三宅感「わたしの野花たち」(表参道) 2018年多摩美術大学彫刻学科 企画展 三宅感「見果てぬリアリティ」(八王子) 2019年多摩美術大学 彫刻学科 教職員展2019(八王子)